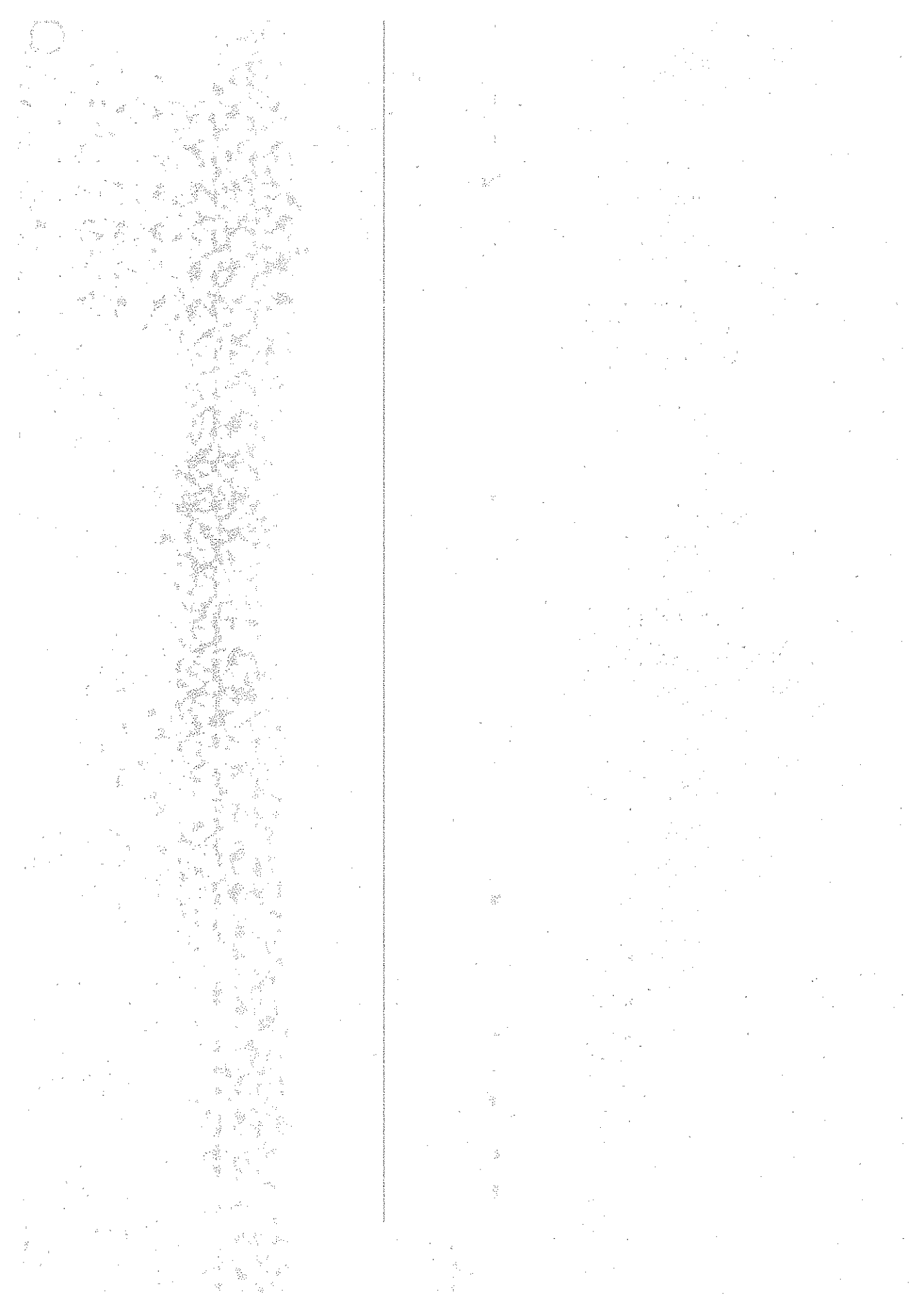


2018年度入学試験問題

日本史 B

(試験時間 10:30~11:30 60分)

1. この問題冊子が、出願時に選択した科目のものであることを確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙は、マーク解答用紙のみです。
3. 解答は、必ず解答欄にマークしてください。解答欄以外にマークすると無効となりますので注意してください。
4. 解答は、HBの鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。解答用紙には鉛筆のあとや消しくずを残さないでください。
5. 解答用紙を折り曲げたり、汚したりしないでください。
6. 解答用紙には、必ず受験番号と氏名を記入およびマークしてください。
7. 解答用紙への受験番号の記入およびマークは、コンピュータ処理上非常に重要なので、誤記のないよう特に注意してください。



I 以下の〔A〕、〔B〕の文章及び〔C〕の史料を読んで設問に答えなさい。解答については、もっとも適切なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。なお史料の原文は漢文であるが、読みやすいように書き改めて記した。(26点)

〔A〕

紀元前4世紀頃から日本列島上で弥生時代がはじまり、南西諸島や北海道を除く地域に水稲耕作を中心とする農耕社会が成立するようになった。この時代になると国家が形成される過渡的段階としての小国が形成され、邪馬台国などの小国については中国の歴史書に記された。^①

その後、3世紀中頃からは各地に古墳が^②つくられる古墳時代^③と呼ばれる時代がはじまった。この時代は国家統一が進められた時代であり、3世紀後半にはヤマト政権が成立し、成立から5世紀までのヤマト政権は大王を中心とする連合政権と考えられている。そして、5世紀から、政権は^④氏姓制度を成立させて支配体制の整備を進め、大王権力を強化するようになったが、^⑤6世紀になると、この大王権力の強化に対して抵抗する地方豪族が現れ、政権を支える大臣や大連の間にも対立が生じて争乱がおこった。

問1 下線部①の中国の歴史書に記された出来事に関する次の記述ア～オについて、その出来事のあった年代順に正しく配列したものを、下のa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 倭国王帥升らが生口160人を後漢の安帝に献上した。
- イ 倭国の邪馬台国の女王卑弥呼が魏の皇帝から金印などをおくられた。
- ウ 倭は百余国に分立し、倭人が漢の設けた楽浪郡に使者を派遣した。
- エ 倭の奴国の王が後漢に使者を派遣し、光武帝から印綬を受けた。
- オ 倭の女王が晋に使者を派遣した。

- a ア→イ→ウ→エ→オ
- b イ→ウ→エ→オ→ア
- c ウ→エ→ア→イ→オ
- d エ→オ→ア→ウ→イ
- e オ→ア→イ→ウ→エ

問2 下線部②の古墳は、今日、各地に見られるが、それらのなかには「獲加多支鹵^{おかたけろ}大王^{おおきみ}」と判読される文字が記された遺物を出土した古墳がある。次の古墳の名称ア～オについて、その遺物が出土した古墳の名称を正しく組み合わせたものを、下のa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 稲荷山古墳（埼玉県）
- イ 箸墓古墳（奈良県）
- ウ 藤ノ木古墳（奈良県）
- エ 造山古墳（岡山県）
- オ 江田船山古墳（熊本県）

- a ア イ
- b ア オ
- c イ エ
- d ウ エ
- e ウ オ

問3 下線部③の古墳時代に関する事柄についての記述として正しいものを、次のa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 朝鮮半島から製法が伝えられ、土師器が作られるようになった。
- b 秋には収穫に感謝する祈年の祭が行われた。
- c 川などに入り、穢れなどを落として潔める盟神探湯が行われた。
- d 真偽を神判によって確かめる祓が行われた。
- e 鹿の骨などを焼いて占う太占が行われた。

問4 下線部④の氏姓制度に関する事柄についての記述として誤っているものを、次のa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 氏を構成した有力豪族などは私有地である部曲を持っていた。
- b 氏上は氏人を統率して氏を代表し、氏には大王から姓が与えられた。
- c 大臣と大連は、それぞれ臣と連を姓とする豪族から任じられた。
- d 葛城という氏の名は地名に、物部という氏の名は職名にそれぞれ由来する。
- e 伴造は伴や品部を従え、政権に奉仕した。

問5 下線部⑤の6世紀におこった次の出来事ア～エについて、出来事のおこった年代順に正しく配列したものを、下のa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 筑紫国造磐井が反乱をおこした。
- イ 推古天皇が即位した。
- ウ 蘇我馬子らが物部守屋を滅ぼした。
- エ 崇峻天皇が殺害された。

- a ア→イ→ウ→エ
- b ア→ウ→エ→イ
- c イ→ア→エ→ウ
- d イ→エ→ウ→ア
- e ウ→イ→ア→エ

〔B〕

奈良時代の末期に光仁天皇から皇位を継承して即位した桓武天皇は、父の光仁天皇が行った律令制を再建する政治を引き継ぎ、784年の長岡京への遷都につづき、794年には平安京への遷都を行った。そして、平安京への遷都後も桓武天皇はしばらく在位して政治を主導し、東北地方の経営にも力を入れた。

その後、天皇を中心とした律令制を再建する政治は、桓武天皇の皇子であった平城天皇や嵯峨天皇にも引き継がれた。しかし、藤原氏北家が嵯峨天皇との結び付きを強めたことを契機に勢力を増して次第に台頭すると、10世紀後半から藤原氏を中心とする摂関政治が行われ、11世紀頃までつづいた。

問6 下線部⑥の平安京への遷都からはじまった平安時代に在位した次の天皇ア～オについて、即位の順に正しく配列したものを、下のa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

ア 清和天皇

イ 光孝天皇

ウ 醍醐天皇

エ 村上天皇

オ 一条天皇

a ア→イ→ウ→エ→オ

b ア→ウ→エ→イ→オ

c イ→ア→オ→ウ→エ

d イ→オ→ア→ウ→エ

e ウ→エ→オ→ア→イ

問7 下線部⑦の時期におこった出来事についての記述として誤っているものを、次のa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 藤原冬嗣が藏人頭に任命された。
- b 藤原良房が葉子の変で射殺された。
- c 藤原基経は最初の関白に任命された。
- d 宇多天皇の時代に阿衡の紛議がおこった。
- e 菅原道真が大宰権帥に左遷された。

問8 下線部⑧の摂関政治の時代には、源経基を始祖とする一族が摂関家に奉仕して勢力を強めたが、その一族の一人である源義家が11世紀に行った事柄についての記述として正しいものを、次のa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 陸奥でおきた安倍氏の反乱を、出羽の豪族の助力を得て息子と共に平定した。
- b 瀬戸内海の子官の棟梁となって乱をおこした藤原純友を討った。
- c 関東地方で反乱をおこし、新皇と称した平将門を討った。
- d 清原氏の内紛に介入し、清原清衡を支援した。
- e 平忠常が房総半島でおこした反乱を平定した。

問9 下線部⑨の摂関政治の時代を中心とする10～11世紀の文化を国風文化と呼ぶが、この文化の作品の名称として誤っているものを、次のa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 竹取物語
- b 伊勢物語
- c 宇津保物語
- d 宇治拾遺物語
- e 枕草子

問10 下線部⑧の撰関政治が行われた頃の仏教についての記述として正しいものを、次の a～e から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 唐僧が日本への渡航を試み、盲目となりながらも6度目で成功して戒律を伝え、唐招提寺を創建した。
- b 入唐して密教を学んで日本に戻り、高野山に金剛峯寺を建てて新たな宗派を開き、天皇から平安京内に寺院を与えられた。
- c 極楽浄土への往生を願う浄土教が流行し、『往生要集』や『日本往生極楽記』が著された。
- d 法相宗、華嚴宗や律宗では、戒律を重んじて仏教界を革新する動きがおり、奈良に病人の救済施設を設ける僧もいた。
- e 臨済宗が隆盛となって五山・十刹の制が整えられ、これらの寺格を得た寺院を僧録が管理した。

〔C〕史料

乙巳、詔して曰く、「朕薄徳を以て、忝く重任を承け、未だ政化を弘めず。寤寐多く慚づ。(中略)頃者、年穀豊かならず、疫癘頻りに至る。慙懼交集りて、唯勞して己を罪す。是を以て広く蒼生の為に遍く景福を求む。故に前年駅を馳せて天下の神宮を増し飾へ、去歲普く天下をして釈迦牟尼仏の尊像高さ一丈六尺なる者各一鋪を造り、并せて大般若経各一部を写さしむ。今春より已來、秋稼に至るまで、風雨序に順ひ、五穀豊穰なり。(中略)宜しく天下諸国をして各敬みて七重塔一区を造り、并せて金光明最勝王経・妙法蓮華経各一部を写さしむべし。(中略)又園毎の僧寺には封五十戸、水田十町を施し、尼寺には水田十町。僧寺には必ず廿僧有らしめ、其の寺の名を金光明四天王護国之寺と為し、尼寺には一十尼ありて、其の寺の名を法華滅罪之寺と為し、兩寺相共に宜しく教戒を受くべし。(中略)」と。

問11 史料は奈良時代に出された詔を示したものであるが、次の事件の名称ア～オについて、この詔が出された年よりも前におこった事件の名称を正しく組み合わせたものを、下の a～e から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 橘奈良麻呂の変
 - イ 藤原広嗣の乱
 - ウ 宇佐八幡神託事件
 - エ 長屋王の変
 - オ 恵美押勝の乱
- a ア エ
 - b ア オ
 - c イ ウ
 - d イ エ
 - e ウ オ

問12 下線部⑨の朕に該当する天皇の名称として正しいものを、次の a～e から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 称徳天皇
- b 淳仁天皇
- c 元明天皇
- d 聖武天皇
- e 元正天皇

問13 史料の詔が出された奈良時代の事柄についての記述として誤っているものを、次の a～e から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 妻問婚が行われた。
- b 惣村が成立した。
- c 竪穴住居が建てられた。
- d 平地式の掘立柱住居が建てられた。
- e 公民の中には本籍地から逃亡する者がいた。

Ⅱ 以下の文章を読んで設問に答えなさい。解答については、もっとも適切なもの一つを選び、その記号をマークしなさい。(24点)

17世紀なかばから19世紀中ごろまでの200年ほどの時代は「天下太平」という言葉があてはまる平和な時代だった。国内では(ア)を最後に戦乱はおさまり、対外関係では、中国の王朝交代の戦乱も17世紀中ごろにはおさまった。中国の王朝交代の影響が深刻^①だったのは朝鮮であった。

このころになると幕府の統治機構が整備され、戦国の気風をひきずる武士たちへの対策など、秩序を維持することが重要な政治課題になった。4代将軍家綱は武家諸法度を改定し孝の徳目を掲げたが、これはいわば武断主義から文治主義への転換であった。文治主義への転換をより積極的に打ちだしたのは5代将軍綱吉であった。(イ)^②時代は綱吉の治世にかさなっている。

秩序が安定すると、そのもとで日本社会は大きな変容をとげていった。経済的には農業生産が飛躍的にふえ、それ以外の産業もめざましく発展した。

農業技術が発達し、深耕のための備中鍬や脱穀用の千歯扱などの農具に鉄製のものが広く普及した。17世紀末には最初の体系的農書である『農業全書』が書かれた。そして19世紀には(ウ)の『広益国産考』など、さまざまな農書が書かれて広く読まれた。田畑面積は17世紀初めには約160万町歩であったが、1世紀後には約300万町歩へと飛躍的にふえた。それにともなって幕府や諸大名の年貢収入もふえたが、にもかかわらず幕府や諸大名の財政はかならずしもよくなかった。^③8代将軍吉宗は享保の改革といわれる改革を行ったが、その中心課題の1つは財政再建だった。

交通網は整備され、貨幣経済も発達した。陸上交通では五街道が整備され、^④街道は道中奉行によって管理された。ただ輸送で遠隔地を結ぶ馬車は発達しなかった。大量の物資を運ぶのに適していたのは陸上交通ではなく水上交通であった。海上交通では17世紀前半に大坂から江戸へ多様な商品を搬送する(エ)がはじまり、17世紀後半には江戸の商人河村瑞賢が東廻り海運・西廻り海運の航路を整備した。やがて18世紀になると大坂江戸間であらたに(オ)が^⑤おこり(エ)との間で激しい競争になった。

経済の発展にともなって学問や思想の分野でも変化がおこった。19世紀中ごろに西洋の存在はきわめて大きなものになる。^⑤だが印象深いのは、それに先だって、18世紀

前半と後半で西洋文明に対する意識が大きく変化したことである。吉宗は、キリスト教以外の漢訳洋書の輸入を解禁した。それにより山脇東洋や青木昆陽などの著作があらわれた。しかしこの時代には西洋の影響はかぎられた技術的分野にとどまり、代表的な思想家はほとんど西洋を意識していなかった。ところが18世紀後半になるとオランダ語を学んで直接西洋の知識を吸収しようとする人びとがあらわれた。そうして人びとは従来の世界観に対する修正を迫られるようになるのである。

美術の分野では17世紀末に創始された版画の技法による絵画が、18世紀なかばに1枚刷りの多色刷版画、すなわち（カ）として完成された。

問1 空欄（ア）にあてはまるものをa～eの中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 関ヶ原の戦い b 長篠の合戦 c 大坂冬の陣
d 島原の乱 e 大坂夏の陣

問2 下線部①の中国の王朝交代は日本や朝鮮の思想に影響をあたえた。思想的影響をあたえたことをふくめて、この王朝交代をさすことばでもっともふさわしいものをa～eの中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 華夷変遷 b 滅満興漢 c 扶清滅洋 d 易姓革命
e 一君万民

問3 この時期の朝鮮と日本との関係についての記述として正しいものを a～e の中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 両国の関係は江戸時代以前から久しく良好であり、江戸時代には朝鮮の使節が何度も訪れた。使節一行が江戸に向かうとき沿道の人びとはこぞって歓迎した。
- b 両国の関係は豊臣政権の時代に断絶したが、江戸時代になると朝鮮から10回以上も使節が来日した。日光東照宮に参拝することもあった。
- c 朝鮮は中国の新王朝と2度闘って2度とも敗れ、ついにはその属国の礼をとった。そのため日本との関係は悪化した。
- d 朝鮮は中国の新王朝と2度闘って2度とも敗れ、ついにはその属国の礼をとった。そして日本と友好関係を築くことを中国の新王朝に命じられた。
- e 朝鮮は中国の新王朝との緊張関係が長く続いたため、予想される戦争に備えて日本との関係を良好にしておこうとはかった。

問4 下線部②について、綱吉の時代におこなわれた政策として正しくないものを a～e の中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 服忌令 b 忠孝をうたった武家諸法度
- c 生類憐みの令 d 湯島聖堂の建設
- e 大岡忠相の登用

問5 空欄（イ）にあてはまるものを a～e の中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 元禄 b 桃山 c 化政 d 宝暦天明 e 天正

問6 空欄（ウ）にあてはまるものを a～e の中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 宮崎安貞 b 佐藤信淵 c 渋川春海 d 大蔵永常
- e 太宰春台

問7 下線部③について、江戸幕府はくり返し財政再建に取り組まなければならなかった。幕府の財政再建についての記述として間違っているものをa～eの中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 新井白石は金の含有率をあげた小判を鑄造させて物価上昇をおさえようとした。
- b 松平定信は大名から臨時に年貢米の一部を上納させ、そのかわりに参勤交代をゆるめた。
- c 田沼意次は株仲間を広く公認して、営業税の増収をめざした。
- d 徳川吉宗はその年の収穫をみて年貢率を決める方法をあらため、定免法を導入して年貢率の引き上げをはかった。
- e 水野忠邦は奢侈をおさえるため、儉約令を出して華美な風俗を取り締まった。

問8 下線部④について、五街道ではないものをa～eの中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 東海道 b 中山道 c 北国街道 d 奥州道中
- e 甲州道中

問9 空欄（エ）（オ）にあてはまることばの組み合わせとして正しいものをa～eの中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a （エ）菱垣廻船 （オ）樽廻船
- b （エ）北前船 （オ）菱垣廻船
- c （エ）樽廻船 （オ）菱垣廻船
- d （エ）菱垣廻船 （オ）北前船
- e （エ）北前船 （オ）樽廻船

問10 下線部⑤について、西洋文明の影響をうかがわせることを述べた文章として正しいものを a～e の中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 本多利明は西洋諸国との交易による富国策を説いた。
- b 高野長英は『慎機論』を書いて、幕府の対外政策を批判した。
- c 蕃書調所の教授だった志筑忠雄はニュートンの万有引力説やコペルニクスの地動説を紹介した。
- d 曲亭馬琴は日本人が外国人をこらしめる勧善懲悪の小説をたくさん書いた。
- e 滑稽本の人気作家だった十返舎一九は主人公の二人組が世界を漫遊する物語を書いた。

問11 空欄（カ）にあてはまるものを a～e の中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 濃絵 b 錦絵 c 文人画 d 障壁画 e 銅版画

問12 17世紀後半①、18世紀中後半②、19世紀前半③に活躍した人物の組み合わせとして正しいものを a～e の中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a ①松尾芭蕉 ②本居宣長 ③平田篤胤
- b ①吉田松陰 ②荻生徂徠 ③山県大武
- c ①前野良沢 ②関孝和 ③緒方洪庵
- d ①本居宣長 ②石田梅岩 ③荻生徂徠
- e ①葛飾北斎 ②野々村仁清 ③喜多川歌麿

Ⅲ 以下の〔A〕、〔B〕、〔C〕の史料を読んで設問に答えなさい。解答については、もっとも適切なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。(24点)

〔A〕 史料

「新井白石の説に、天下の大勢九変して武家の代と為り、武家の世又五変して徳川の代に及ぶと云ひ、其外諸家の説も大同小異なれども、此説は唯日本にて政權を執る人の新陳交代せし模様を見て幾変と云ひしのみのことなり。都てこれまで日本に行はるゝ歴史は、唯王室の系図を詮索するもの歟、或は君相有司の得失を論ずるもの歟、或は戦争勝敗の話を記して講釈師の軍談に類する歟、大抵是等の簡条より外ならず。

〔中略〕新井先生の（ア）なども即ち此類の歴史にて、其書中に天下の勢変とあれども、実は天下の大勢の変じたるに非ず、天下の勢は早く既に王代の時に定まりて、治者と被治者との二元素に區別し、兵農の分るゝに及て益よすこの分界を明にして、今日に至るまで一度ひとびも変じたることなし。」

問1 この史料は、1875年に福沢諭吉が著した著書の一節である。この著書は何か。

次のa～eから該当する著書名を一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 『文明論之概略』 b 『福翁自伝』 c 『西洋事情』
d 『学問のすゝめ』 e 『国会論』

問2 空欄（ア）にあてはまる新井白石の著書名を、次のa～eから一つ選び、

その記号をマークしなさい。

- a 『西洋紀聞』 b 『折たく柴の記』 c 『藩翰譜』
d 『説史余論』 e 『古史通』

問3 福沢諭吉に関する記述として誤っているものを、次のa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 天賦人權説を説き、啓蒙思想家として、言論・著作活動を展開した。
- b 緒方洪庵の蘭学塾で学び、江戸に出て築地に蘭学塾を開いた。
- c 蘭学だけではなく、英学も修め、明治政府の遣外使節の随員として欧米を訪れ、その新知識を教育活動に活かした。
- d 朝鮮において壬午軍乱が生じた時期には、対清強硬論を主張し、軍備増強を唱えた。
- e 学問の重要性を説き、とりわけ実学を学ぶことが大切であると説いた。

〔B〕史料

「二月十一日（東京）本日^①憲法發布。天皇の前には、やや左方に向って諸大臣、高官が整列し、そのうしろは貴族で、そのなかに、維新がなければ立場をかえて現在將軍であったはずの徳川亀之助氏や、ただ一人（洋服でいながら）なお正真正銘の旧い日本のまげをつけているサツマの島津侯を認めた。珍妙な光景だ！〔中略〕残念ながらこの祝日は、忌まわしい出来事で気分をそがれてしまった — ^②森文相の暗殺である。」

問4 この史料は、明治時代に来日した医学者ベルツの日記である。ベルツに関する記述として誤っているものを、次のa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 東京医学校の教師として明治政府に招かれて来日した。
- b ベルツは、ドイツ人の内科医であった。
- c ベルツは、1902年まで東京医学校にて、内科の講義を行っていた。
- d 1902年に教職を辞してから、宮内省待医をつとめた。
- e 息子トクによって『ベルツの日記』が編集された。

- 問5 明治時代には、ベルツのように外国人教師による専門研究および教育の貢献が日本社会の発展に大きく寄与していた。明治時代の外国人教師に関する記述として誤っているものを、次のa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。
- a 1875年に来日したドイツ人の地質学者ナウマンは、全国地質図を作成し、フォッサ＝マグナを指摘した。
 - b イギリス人のダイアーは、1873年に来日し、工部大学校でエンジニア育成の教育を実践した。
 - c アメリカ人のクラークは、1876年に来日し、札幌農学校で農学・植物学・英語を教授した。
 - d イタリア人のフェノロサは、東京大学で哲学を講義するとともに、日本美術を高く評価し、東京美術学校の設立に尽力した。
 - e 1877年に来日したアメリカ人の動物学者モースは、東京大学で生物学を教授し、日本にダーウィンの進化論を紹介した。また、大森貝塚の発掘に貢献した。

- 問6 下線部①の「憲法発布」は、大日本帝国憲法の発布のことである。その憲法発布時の総理大臣は誰か。次のa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。
- a 伊藤博文 b 黒田清隆 c 山県有朋 d 松方正義
 - e 桂太郎

- 問7 下線部②の森文相とは、森有礼のことである。森有礼が創設に関わった明六社に参加していない人物を、次のa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。
- a 西周 b 福沢諭吉 c 加藤弘之 d 津田左右吉
 - e 西村茂樹

問 8 森文相により学校令が公布されている。学校令が公布される前の明治時代の教育制度に関する記述として誤っているものを、次の a～e から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a フランスの学校制度にならい、1872 年に学制が公布され、全国が 8 大学区に分けられ、その中に中学区が、さらに中学区の中に小学区が設置された。
- b 1872 年の学制で小学校が創設され、文部省編纂の『小学読本』などが教科書として使用された。
- c 江戸幕府の開成所を前身として、1868 年に設立された開成学校は、東京開成学校と改称され、1877 年には東京大学に統合された。
- d 1879 年に出された教育令は、アメリカの教育制度を参考にして、学制を改正したものであり、学制の中央集権的画一主義を改め、学区制を廃止して小学校の設立経営を町村の自由裁量とした。
- e 学制で定められた 16 か月の義務教育期間は、教育令により小学校 4 年間に延長された。

問 9 森有礼が文部大臣として公布していないものを、次の a～e から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 小学校令 b 中学校令 c 高等学校令 d 師範学校令
- e 帝国大学令

〔C〕 史料

「余嘗て桐生・足利の機業地に遊び、聞いて極楽、観て地獄、職工自身が然かく口にせると同じく、余も亦たその境遇の甚しきを見て之を案外なりとせり。而かも足利・桐生を辞して前橋に至り、製糸職工に接し、更に織物職工より甚しきに驚ける也。労働時間の如き、忙しき時は朝床を出でて直に業に服し、夜業十二時に及ぶこと稀ならず。〔中略〕其の職工の境遇にして憐むべき者を挙げれば製糸職工第一たるべし。」

問10 この史料は、1899年に刊行された当時の職工について、その現状を著したものである。この著書名を、次のa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 『貧乏物語』 b 『日本之下層社会』 c 『女工哀史』
d 『職工事情』 e 『ある製糸女工哀史』

問11 この著書の作者は誰か。次のa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 河上肇 b 山本茂実 c 細井和喜蔵 d 田口卯吉
e 横山源之助

問12 この著書が書かれた時期に関する記述として正しいものを、次のa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 大阪天満紡績工場の2度の女工ストは、この著書が発行される前に発生している。
b この著書の影響を受けて、山梨県甲府の兩宮製糸工場で女工ストが発生した。
c 工場法が公布されたにもかかわらず、製糸工場の女工の労働状態は改善されず、この著書によって、その事情が鋭く指摘された。
d この著書の影響を受けて、東京の下層民の様子を描いた『最暗黒の東京』が刊行されている。
e この著書に触発されて、労働組合の機関紙『労働世界』が創刊された。

Ⅳ 以下の〔A〕、〔B〕、〔C〕の文章を読んで設問に答えなさい。解答については、もっとも適切なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。(26点)

〔A〕

明治時代の中頃になると、官営事業が民間に売却されるようになり、その中で政府から特権を与えられた政商と呼ばれる資本家が育った。これが後の財閥になる。

工業に比べると、^①農業の発展速度は緩慢だった。大地主が農業から離れて、小作料収入だけで生活する寄生地主（貸付地主）となる一方、^②下層農民の小作への転落が続き、格差が拡大した。

生活に困窮した小作農にとって、子女に出稼ぎさせることは重要な収入源だった。多くの出稼ぎ先は、劣悪な労働環境下にあったが、子女は貸金前借りなどで出稼ぎ先に拘束され、逃げることもままならなかった。しかし、産業革命期に至ると、待遇改善などを求めて工場労働者がストライキをするようになり、労働組合期成会が結成されることになる。これらの動きを受けて、政府は^③治安警察法を制定した。^④

問1 下線部①「政商」に関連して、事業所と払下げ先の関係として正しいものを a～e から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 佐渡金山 —— 三井
- b 長崎造船所 —— 三菱
- c 兵庫造船所 —— 古河
- d 深川セメント製造所 —— 後藤象二郎
- e 富岡製糸場 —— 浅野

問2 下線部②「寄生地主」について説明した文章のうち、正しいものを a～e から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 小作料は現金によって支払われた。
- b 小作料収入をもとに地主が企業をおこすことは禁じられていた。
- c 松方財政の時期に、大地主が寄生地主となる動きが進んだ。
- d 第一次世界大戦中に、農地改革によって消滅した。
- e その法的な地位は、明治民法の時点では極めて脆弱だった。

問3 下線部③「労働組合期成会」について説明した文章のうち、正しいものを a～e から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 会員数は、最盛期に 100 万人を超えるに至った。
- b 鳥田三郎と幸徳秋水が中心となって組織した。
- c 治安警察との癒着が発覚して、衰退した。
- d アメリカの労働運動の影響は、まったく受けていない。
- e 結成されたのは、1897 年である。

問4 下線部④「治安警察法」について説明した文章のうち、正しいものを a～e から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 1945 年に廃止された。
- b 女性や未成年者については、政談集会の参加に制限がなかった。
- c 施行以降も、実態としては警察権が強化されることはなかった。
- d 団結権は認められたが、争議行為は禁止された。
- e 第一次山県内閣が公布した。

[B]

第二次西園寺公望内閣は、減税、建艦計画、師団増設の実現を、悪化しつつある財政の中で目指さなければならない難しい立場にあったが、陸軍大臣が天皇へ単独で辞表を提出したため総辞職に追い込まれた。

その後、桂内閣を経て、海軍大将山本権兵衛が組閣すると、官僚・軍部に対する政党の影響力の拡大に努めたが、シーメンス事件が発覚して退陣に追い込まれた。

こうした混乱は、日本国内だけのものではなく、同時期に世界中で発生した。1914 年に勃発した第一次世界大戦は、4 年あまりに及び、多くの兵士や民間人が死亡した。死亡者数が増大した理由の一つに、新しい兵器の登場がある。こうしたなか、日本も第一次世界大戦に日英同盟を理由として参戦し、中国の袁世凱政府に対して、いわゆる二十一カ条の要求を行った。

問5 下線部⑤「建艦計画，師団増設」について説明した文章のうち，正しいものを a ～ e から一つ選び，その記号をマークしなさい。

- a 八・八艦隊と呼ばれる，戦艦 8 隻，空母 8 隻を中心とした艦隊が構想された。
- b ロンドン海軍軍縮条約によって主力艦の保有が制限され，建艦計画は頓挫した。
- c 陸軍は韓国への軍備増強を重視し，内蒙古の権益には興味を示さなかった。
- d 陸軍は 2 個師団増設を強く主張した。
- e 第 2 次西園寺内閣は，陸軍の拡張を優先した。

問6 下線部⑥「シーメンス事件」について説明した文章のうち，正しいものを a ～ e から一つ選び，その記号をマークしなさい。

- a イギリスのヴィッカーズ社も，巡洋戦艦「金剛」の建造に関して汚職を指摘された。
- b シーメンス社と陸軍首脳との間の贈収賄事件である。
- c 1915 年に発覚した。
- d シーメンスがオーストリアの企業であったことも，軍部への非難を拡大する要因になった。
- e 山本内閣退陣後の後継首相には，上原勇作が指名された。

問7 下線部⑦「第一次世界大戦」について説明した文章のうち，正しいものを a ～ e から一つ選び，その記号をマークしなさい。

- a 総力戦と呼ばれる戦争の形態は，第二次世界大戦が初めてで，この戦争には存在しなかった。
- b イギリスの海上封鎖を打開するために，ドイツは無制限潜水艦作戦を行った。
- c イギリス外務省が，日本の参戦を積極的に促した。
- d 戦争の発端は，ドイツのポーランド侵攻である。
- e 1918 年にアメリカが参戦すると，ドイツの敗色が決定的になった。

問8 下線部⑧「新しい兵器」に関連して、第一次世界大戦で新たに登場した兵器ではないものをa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 原子爆弾
- b 航空機
- c 潜水艦
- d 戦車
- e 毒ガス

問9 下線部⑨「二十一カ条の要求」について説明した文章のうち、誤っているものをa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 福建省を他国に渡さないことを求めた。
- b 南満州の鉄道敷設権を求めた。
- c 山東省ドイツ権益の譲渡を求めた。
- d 日本は要求を飲むよう中国へ圧力をかけるため、海軍艦艇を出動させた。
- e 要求は受け入れられ、日本人が中国政府の顧問となった。

〔C〕

1941年12月に日本は英領マレー半島、ハワイ真珠湾を奇襲し、太平洋戦争に突入した。戦端が開かれた当初は、航空兵力を活用した日本軍が勝利を重ねたが、航空戦が激しさを増し消耗戦の段階に至ると、工業力の劣る日本は守勢に立たされた。特に1942年6月の戦闘で敗北したことは、戦局の転機となった。勢いづいたアメリカが対日反攻作戦を本格化させると、日本軍は防衛ラインを縮退させる必要に迫られ、新たに絶対国防圏を設定した。しかし、1944年に絶対国防圏を突破されると、本土空襲が本格化するなど国民生活に大きな影響を与えた。日本の敗戦は確定的となり、各国の間で戦後へ向けての議論が加速した。

問10 下線部⑩「1942年6月の戦闘」とは、次のうちどれか。正しいものをa～eから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 珊瑚海海戦

- b ミッドウェー海戦
- c 南太平洋海戦
- d マリアナ沖海戦
- e レイテ沖海戦

問11 下線部⑩「絶対国防圏」を正しく説明する地名は、次のうちどれか。正しいものを a～e から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a ウェーク・マーシャル・マニラ・高雄
- b タラワ・ラバウル・ポートダーウィン・サイゴン
- c 重慶・沖縄・パラオ・アッツ
- d 千島・マリアナ・カロリン・西ニューギニア
- e ハワイ・ポートモレスビー・ラエ・ダッカ

問12 下線部⑪「国民生活に大きな影響を与えた」について説明した文章のうち、正しいものを a～e から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 東京大空襲では、軍事施設を選択的に攻撃する焼夷弾が使われた。
- b 地方では食料などが窮乏し、大都市へと移動する集団疎開が行われた。
- c 国民1人1日あたりのエネルギー摂取量は1945年で1800kcalを下回っていた。
- d 理科系の学生は軍に徴集され、いわゆる学徒出陣が行われた。
- e 国民義勇隊と呼ばれる男性のみの組織が、戦災復旧などを担った。

問13 下線部⑫「戦後へ向けての議論」について説明した文章のうち、正しいものを a～e から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a カイロ宣言で、満州・台湾の返還、朝鮮の中国領有が認められた。
- b テヘラン会議で、ヒトラーとスターリンが直接会談した。
- c ヤルタ会談で、ソ連の対日参戦と千島・南樺太領有が認められた。
- d ポツダム宣言で、英・米・中・仏・ソの5か国が日本に降伏を勧告した。
- e 凋落した西欧諸国に代わり米ソが指導的な立場を担い、強い相互信頼関係が持続した。

